

化学技術戦略推進会議における
医療領域の取り組みについて

医療専門部会活動報告 第1報
事務局報告

目次

第1部	事務局より経過報告	
1.	経緯—その(1) 医療専門部会設立に至まで	1
2.	経緯—その(2) 医療専門部会設立から今日まで	4
3.	本報告(第1報)の趣旨	8
4.	医療専門部会委員名簿(抜粋)	9
第2部	米国調査報告	
1.	まとめ	10
2.	調査報告書抜粋	13
第3部	参考資料	
1.	医療機器産業ビジョンURL	21
2.	医療専門部会設立趣意書	22

ごあいさつ

拝啓 財団法人化学技術戦略推進機構賛助会員各位におかれましては、ますますご清祥のこととおよろこび申し上げます。

さて、かねてより取り組んで参りました医療専門部会について、中間報告第1報をお届けするところとなりました。この取り組みは、以下の報告書にも詳述されているとおり、関係先が多方面にわたる複雑かつ困難な課題への取り組みであり、早々には最終のご報告をお届けする段階には至りません。

その一方で、最初の活動として重点的に取り組んだ、米国の現況調査につきましては、事態が時々刻々変化するスピードが極めて速い分野を対象としており、陳腐化の恐れもありますので、当専門部会での解析検討をまだ十分に勧めてはおりませんが、一日も早く、賛助会員各位へご報告を致したく、事務局に、以下のような第1報を作成させ、お届けすることと致しました。

よろしくご査収下さいますよう、お願い申し上げます。

平成18年8月末日

医療専門部会
部会長 今成 真